



森ボラ 通信

第269号 2024年10月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8 ラルズ生活研究センター
TEL (fax.): (011) 816-7010
E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

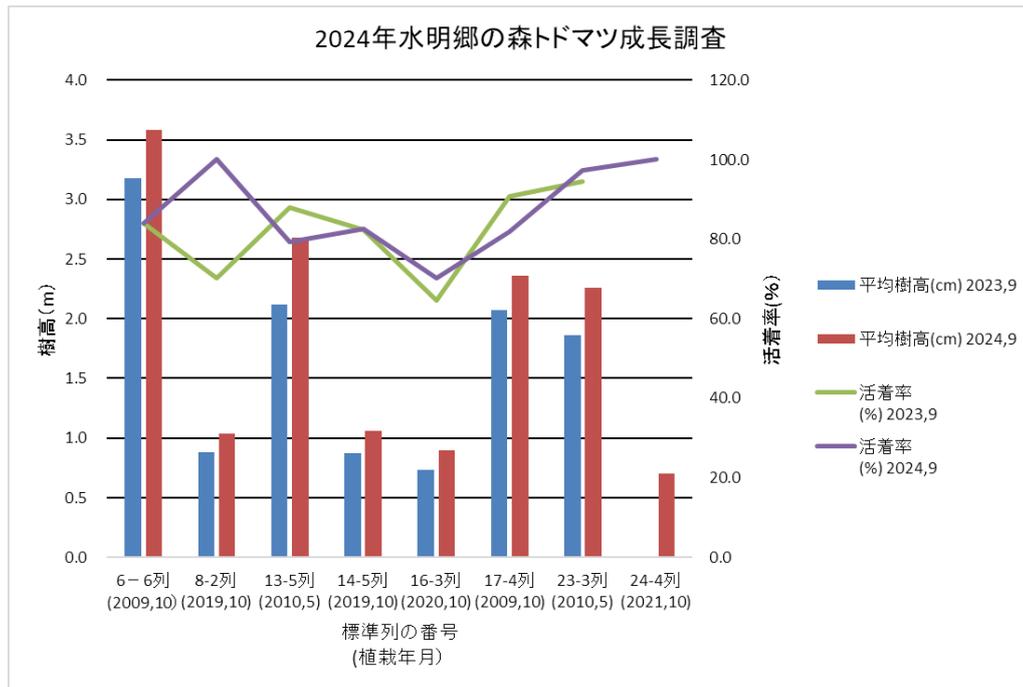
■ 活動報告

◆ 支笏湖水明郷の森 今年の活動終了

9月18日に今年の水明郷の森活動を終了しました。昨年よりCGC北海道みどりところの基金の助成を得て下草刈り、作業道整備など下表に示す活動を行いました。

水明郷の森は2009年から植樹、草刈りなどの育林活動を継続していますが、広葉樹の苗が動物の食害によりイヌエンジュ以外は全滅しました。2019年からその植栽列に食害の少ないトドマツを補植して活動を行っています。トドマツの成長状況をグラフに示します。今後も森の生育状況を確認しながら育林活動を継続していきたいと考えています。(事務局)

月 日	活 動 項 目
6月13日	植栽列下草刈り
6月14日	作業道草刈り、定点観測
9月17日	作業道草刈り、イヌエンジュ除伐、成長調査



定点観測地点より



大看板の前にて

◆西野第二環境林活動

7月17日に最近では年に1回になった西野第二での活動に行ってきました。ここは2002年の会の創立当初からの活動地で主に外来種ニセアカシアの整理、笹刈り、整理伐を行っています。最近ではシカの食害によるハルニレ、オヒョウの枯損木が多く発生しているため今後の森の成長が心配です。ここでは2020年から行っている標準地(20m×20m)における植生調査の結果をお知らせします。標準地内の樹木にはナンバーリングテープが付いており、一本毎に樹種、胸高周長を計測して1ha当りの本数、材積を計算します。

1ha当りの本数は2020年当初には1700本でしたが現在は1,100本余りとなっています。これは整理伐をしたのではなく、シカによる食害による枯損木を伐採してきたためです。材積は本数ほどの減少はしていないので生きている樹木は順当に成長していると考えています。

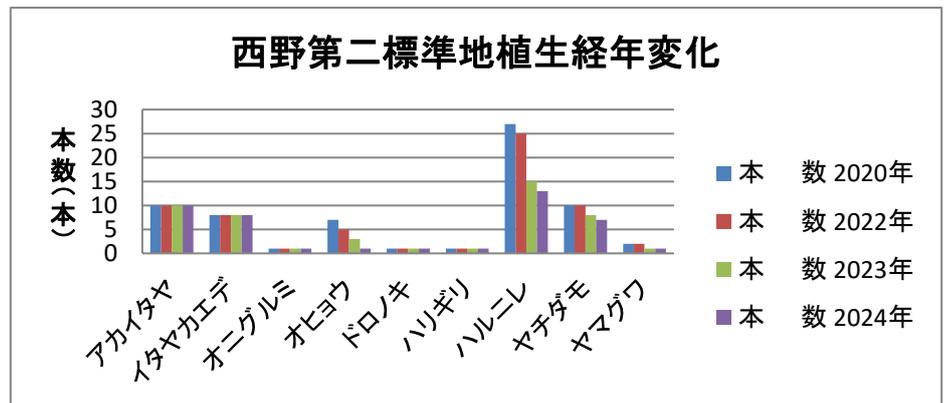
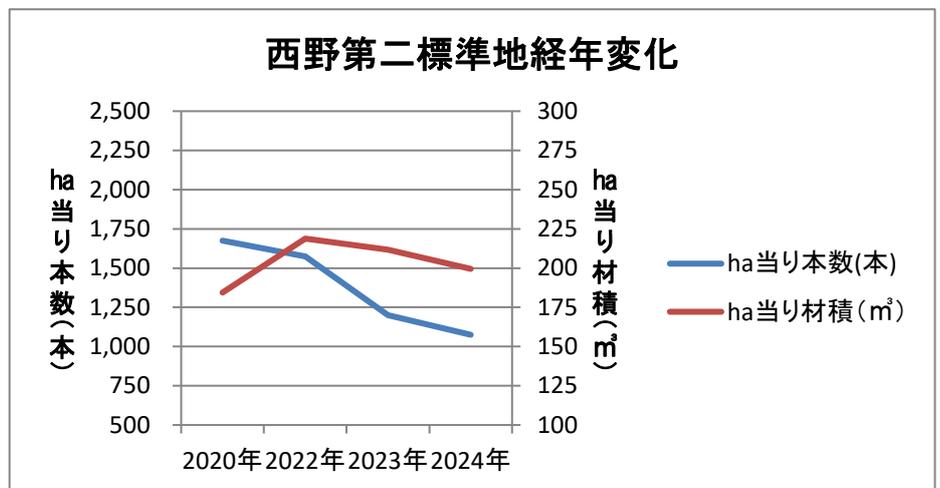
樹種別本数の推移では、シカの好物のオヒョウ、ハルニレの減少が目立っています。

今後もこの森の推移を観察し、育林活動の資料としたいと考えています。活動の参加者に感謝します。

(文・樫棒)



植生調査の様子



■ 寄稿

◆体験入会の感想

北海道の森林保護の取り組みに興味があり体験入会させていただきました。

活動内容は整理伐や植林に向けた整地などが中心でしたが、途中で森の中を歩いて自然を感じる時間もいただきました。

森歩きの時間では森の歴史や再生活動の成り立ち、自然の知識など様々なお話を伺いましたが、特に印象に残っているのが皆さんの活動に対する気持ちと「巨木の森にする」という森ボラが掲げるビジョンです。

私が活動を行った澄川の森はかつてはげ山になった過去があり、再生活動を通じて若い木が育ち

つつあるというのが現状ですが、それら一本一本が遅しく育ち、巨木でいっぱいになる未来を思い描いて地道に活動に励まれているとのことでした。森ボラの活動は体力が必要で継続することがたやすいことではないことは容易に想像できます。ですが、そんな中でも一つの大きなビジョンに向けて自主的に集まり活動を続けている森ボラは本当に素敵なチームだと感じました。(文：佐藤綾音)



■ お知らせ

◆2024年度研修旅行・忘年会のお知らせ

今年はスケジュールの都合上研修旅行に忘年会を兼ねる事となりました。

11月12日(火)朝、札幌駅北口を出発して厚真町の西塾馬搬にて馬搬による林業活動を視察。その後厚真町役場から被災地ガイドの案内で「厚真町震災復興現場」を視察。夕方にびらとり温泉「ゆから」にてゆっくりと温泉に浸かってから少し早めの忘年会を開催します。会費1万5千円

11月13日(水)むかわ町穂別博物館にて「むかわ竜」で有名なクビナガリュウ化石を見学した後移動し昼過ぎに札幌駅到着の予定です。

すべて貸し切りバスでの移動となりますが。スケジュール的に宿泊ができない方はマイカー移動で12日のみ参加も可です(会費無料)。定員になり次第締め切りますので早めに事務局宛て連絡願います。(事務局)



■ 澄川の自然 62

サラシナショウマ(キンポウゲ科)

近年地球温暖化ということで気象、海水など種々の方面で問題になっています。私達が活動する澄川でも多分に影響があると思っています。樹木ではまだ私の目には解らないですが、草本類では異変がある様に思います。澄川の森が少し乾いて来ているのではないかと、始めの頃はいろいろな花が咲いていました。例えばサラシナショウマ、キンミズシキ、ニリンソウ、オオアマドコロ、ヨブスマソウ等々。

最近これらの花を見かけなくなりました。そんな中、三橋さんがA地区でサラシナショウマを写真に収めてくれました。サラシナショウマは昔から重要な生薬で長い間服用しても無毒、作用は気を上昇させることに使います。名の由来は若芽をゆで水でさらして食用にしたこと。(写真・三橋、文・西野(澄))



■今月の幹事会

出席者(10/9):大窪・荻田・檀棒・加藤・清澤、松藤・西野(澄)・平・早坂・老田・丸尾

1. 2024年11月、12月活動スケジュール(11月幹事会11/8(水)):10/24野幌国有林活動追加。了承
2. 2024年度9月会計報告:了承
3. 2024年度多面対策交付金事業9月報告:了承
4. 第4回親子森林教室報告と第5回内容:緑のダム好評、設備の更新必要。了承
5. 2025年度親子森林教室募集チラシ:年間10回開催、10名程度募集。了承
6. 研修旅行兼忘年会:11/12,13、厚真町(西埜馬搬、震災復興現場視察)、忘年会(平取町)。了承
7. 現場報告
 - ・整理伐状況:了承
 - ・支笏湖水明郷・烏柵舞の森成長調査:了承
8. その他
 - ・森ボラホームページ進捗報告:9月の訪問数1,862件。了承
 - ・澄川南小学校卒業記念樹購入:ナナカマド、イタヤカエデ各1本。看板は既存板使用。了承
 - ・事務所PC払下げ:詳細決定。10/10~11/30ホームページにて公開オークション。了承
 - ・冬季セミナー希望内容:ナラ枯病、クマの話など、希望内容を募集。了承

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
9月17日(火)	支笏湖(水明郷)	12	作業道草刈り、成長調査、イエゾシロ除伐
9月18日(水)	支笏湖(烏柵舞)	12	作業道草刈り、成長調査、1,2区状況観察
9月20日(金)	澄川	10	水質調査、ホダ場整備、樹名板作り
9月23日(月)	澄川	10	上流橋補修、集材、ハルレ移植
	澄川	6	チェーンソー技能・安全講習(多面事務局主催)
9月25日(水)	野幌国有林	7	植栽列草刈り、危険木処理、
9月28日(土)	澄川	9	ハルレ移植、澄川南小支援準備、コモドの森
10月1日(火)	野幌国有林	6	植樹位置マキنگ、植樹祭準備
10月3日(木)	澄川	12	F-2整理伐、ホダ場整備、澄川南小3年学習支援
	野幌国有林	7	午後から針葉樹860本仮植え
10月5日(土)	野幌国有林	7	オイスカ・ユネスコ植樹祭
	サッポロさとらんど	7	道民森づくりの集い
10月8日(火)	澄川	15	清掃活動、じょうてつCSR(植樹、成長調査)
10月9日(水)	ラルズビル地下1階	11	幹事会
10月11日(金)	野幌道有林・国有林	6	道有林:植樹、成長調査、草刈り
	国有林:成長調査、草刈り、スガハチ状況観察		
10月13日(日)	澄川	8	第5回親子森林教室(秋の大運動会、木登りなど)